

東十郷まちづくり協議会会報 / ごうちんニュース

G



chan NEWS



春季号

坂井こども園 / あじさい組

左義長 東長田

午前6時半の合図で左義長にあかりがともされる、そして燃え上がる。

年の初めの恒例行事といえば「左義長」どんと焼き。

東長田区では、八幡神社境内で左義長を行っており、

今年は1月15日(日)に行われました。

氏子総代が、前年に藁を刈り取り倉庫に保管。

左義長の前日に、区長・総代はじめ数名がかりで作業を行います。

中心の竹に藁を巻き付けて縛りながら、大きな俵に仕上げていきます。

大きさは直径約2m・高さも約2mでかなりの見栄えがします。

雪が多くて除雪作業から始めなければならない年もあり、新年の大きな作業です。

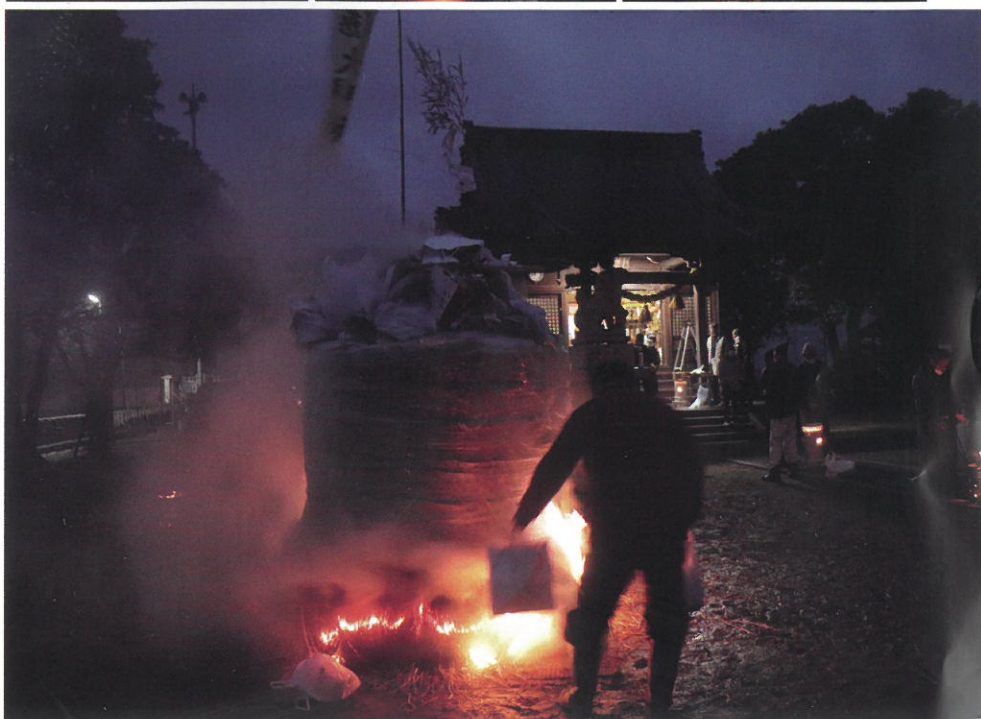
朝6時30分、区長の挨拶とともに東西南北に点火し、「左義長」が始まります。

はじめは静かに燃えていた火も、次第に大きく燃え上がり、区民の無病息災・祈願成就を祈りながら、

暗い空に真っ赤な炎を上げていきます。

炎の明かりと熱に心も洗われ、新年の気持ちを新たにしました。

令和5年も、皆様がお健やかに過ごせますように…



AKI



DONDOYA



いつも元気な通学風景

大きなあいさつが飛び交います

見守りたいに入ってみませんか？



「おかあさんいってきます」

陰ひなたになり、十数名の東十郷こども見守り隊のメンバーが夏の酷暑、冬の酷寒の中、子どもさんの安全を祈って道路に立つ。夕方も気にして見守り活動に従事しております。

「いってらっしゃい」

児童への見守り活動

昨今の世の中は、目まぐるしく変化しています。児童への声掛け（あいさつ等）が、容易でなくなってきました。

しかし、「見守り隊」からだ、大きな声であいさつが返ってきます。

なぜなら、地域の皆様が、交通安全への気くばり・不審者からの声掛け防止などに、協力されているからです。そして、児童が笑顔で前を通過する姿に、出会えます。

今後、児童の「安心・安全な登下校を重視し、見守り活動に励んでいきます。」



見守り行動内容

一、朝の登校時に行く。

朝の登校時に、集落から学校まで児童と共に随行する。

二、午後の下校時に行く。

午後の下校時をめぐり、学校へ出向き学校から集落まで、児童と共に随行する。

三、下校する頃にウォーキングしながら行く。

四、下校する頃に買い物に出かける。

見守り活動内容

一、児童へのあいさつ

朝は、「おはようございます。」
午後は、「こんにちは」「お帰りなさい。」

二、交通安全に気づくばり

○信号機のある横断歩道

①青信号時の渡り始めに「横断旗誘導棒」を差し出し、児童を誘導する。

②渡り終わって、車が横断歩道前で止まっていたら、感謝の意で運転手に「礼する。」

○信号機のない横断歩道

①車が横断歩道前で止まったのを、確認する。

②渡り開始の合図で、「横断旗誘導棒」を差し出し、児童を誘導する。

③渡り終わったら、感謝の意で運転手に「礼する。」

見守り時の服装と持参物

一、見守り隊のベストを、着用する。

二、横断旗を持参する。

今年のテーマはBell Fleur(美しい花)
全員でこの舞台に立てたことが何より嬉しい。

坂井高校の生活デザインコース3年生が1月22日、坂井市ハートピア春江で、卒業制作発表会としてファッションショーを開いた。高校生活の集大成として制作した華やかな浴衣やドレスをまといステージを彩った。

テーマはBell Fleur(美しい花)。生徒たちは昨年7月からドレスをデザインし自作、1月に完成させた。ショーにはクラス全員(24人)が参加。生徒自身がモデルになり、白や黒、赤を基調にした優雅なドレスのほか、着物の帯をリメイクして和柄を入れたり、タイトなシルエットで大人っぽさを出したりと個々の感性を前面に出した作品。2年時に作った浴衣も披露した。生徒たちは歩き方や衣装の見せ方のレッスンを受けて本番に臨んだとあり、笑顔でポーズを決めると、見守った約250人の保護者や在校生から大きな拍手が送られた。

発表会リーダーの長谷部愛嘉さんと向井友梨さんが挨拶し「全員でこの舞台に立てたことが何よりうれしい、最高の思い出」と笑顔で話した。



高校生活の集大成として制作した華やかなドレスをまとう。



数年ぶりの、ちょっと賑やかコミセンふれあいまつり。
お茶に展示にバルンショーにキッチンカー。

3月恒例の「ふれあいまつり」

今回は、昨年の展示発表に加え、お茶席とバルンショーを開くとともに、キッチンカーを呼びました。

また、坂井市の協力を得て「健康コーナー」を、坂井交番の協力で「防犯コーナー」を設けました。展示発表では、坂井こども園・坂井松涛こども園の園児の作品も展示し、会場がかわいい作品で飾られました。

お茶席では、座椅子も用意して、正座が苦手な方にもお茶を楽しんでいただけました。

展示に参加していただいたこども園やサークルの皆様、お茶席の若松社中の皆様、各コーナーにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

来年は舞台発表も再開できることを祈って…



おいしい和菓子をつまんで、まずはお手前見学。展示も楽しみですよ。



今年を占う干支と書道文字。



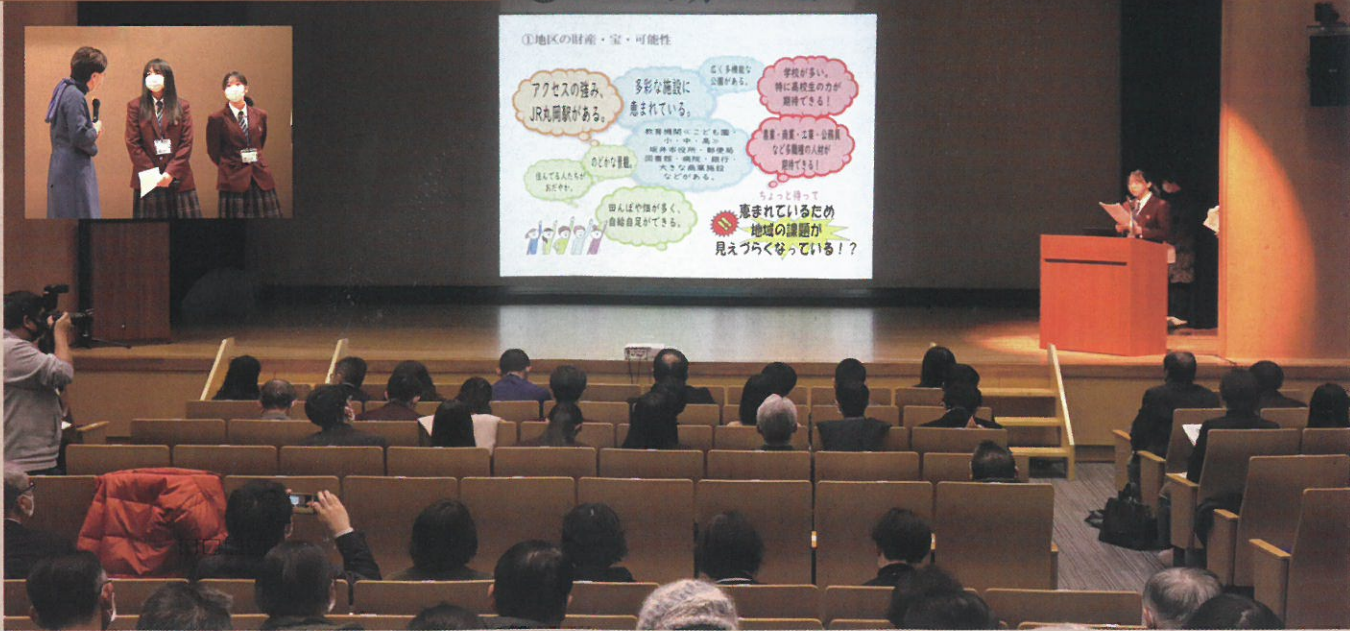
ニューウェーブの風

吉川壽一の書道展

新「まちカレ」発表会

高校生の見た東十郷地区

どんな街を見つめているのか？



吉川壽一書道展

「行こうよコミセン」と題して、福井出身の書家吉川壽一さんの干支文字の作品を市内10ヶ所のコミュニティセンターに飾りました。吉川さんの文字の織りが入った御朱印帳が当たるスタンプラリーを行い、市内あちこちからの来館がありました。

まちづくりカレッジ発表会

今年度のまちづくりカレッジは、丸岡高校の生徒も参加し、地域の課題と未来のまちについて研修しました。東十郷地区のグループは、高校生2名が発表を担当し、地域づくりに2つの提案を行いました。今後の活動にいかしていく予定です。

東十郷を考える会

みんなでわいわい語る会を、ワークショップ形式で行いました。それぞれが思っている街の将来像をもとに、今何をやるか、やるべきか、何ができるかを真剣に考えました。東十郷グループの提案を実現すべく、心一つにまとまりました。



運営委員会

運営委員会にて、今後のまち協活動のあり方について討議を行いました。会員の固定化や高齢化が言われる中、多くの世代でまちを考える機会の必要性が出され、今後の活動内容を検討しました。



鉄道模型運転会

コミュニティセンターでは、偶数月に高校生を中心に鉄道仲間が集まり、模型運転会を行ってきました。メンバーのほとんどが高校卒業のため一旦解散しますが、鉄道フェアなどには協力いただく予定です。



ウクレレ愛好会



コミュニティセンター講座として、ウクレレ教室を行っています。みなさん上達が早く、丸岡駅舎のギャラリーにて発表会として「ウクレレライブ」を行いました。

来年のふれあいまつりでの発表もできそうです。

カンタケ講習会



カンタケ栽培講習会は、今年も満員御礼。初心者もおられ（大歓迎）、栽培方法の説明をし、材料をお渡ししました。

参加されたみなさん、収穫はありましたか？たくさん採れるといいですね。

駅舎で作品展



2月の駅舎展示は季節に合わせて「お雛様」が勢ぞろい。3組のひな壇がギャラリーの入り口を賑わせました。また、こども園の作品も展示し、かわいい作品が会場を包んでくれました。

健康講演会

「認知症の正しい理解と予防」

「認知症」という言葉が普通に使われるようになってきている今日ですが、その症状や対応法を、正しく理解してもらおうと、脳外科の先生にお話をお聞きしました。予想を超えるたくさんの方にご参加いただき、関心の高さがうかがえます。



坂井地区区長会

坂井地区の区長さんへ、市の各担当部局から、各種事務手続き等について説明がありました。各集落の様々な問題から市の囑託事務まで、幅広くお世話になります。

1年間よろしくお願いたします。



まちづくりカレッジ

福井新聞社・土生仁己さんを招いて、ローカルメディアと坂井のまちづくりについて講演と討論に花を咲かせました。県内各地での豊富な記者活動や本社でのデスクとしてのお話しが2月7日に行われました。



SCHOOL

学校の今



自動車コースの「ミニ新幹線の研究」優秀賞受賞！



坂井高等学校

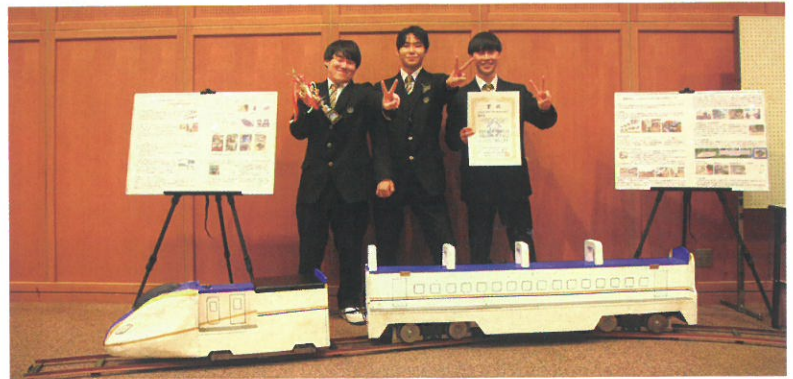
令和5年2月9日、福井県工業学科課題研究発表会が敦賀市のプラザ萬象で開催されました。県内6つの工業学科を有する高等学校から代表生徒が集まり、それぞれの特色ある発表が行われました。

本校からは自動車コースが代表で参加し、ミニ新幹線の客車部分の台車の抵抗に関する研究を発表しました。このミニ新幹線は北陸新幹線の福井開業を1年後に控えたPRにも一役買っており、地域のイベントなどで子どもたちが乗車体験をできる企画としても協力しています。

令和4年の10月には東十郷コミュニティセンターでも活用され、地域の子どもの注目も集めました。

それらのイベントなどで走行している際に、カーブでは想定以上に減速してしまい円滑な走行ができない課題がありました。その課題を車輪の形状で解決しようと試行錯誤した研究です。

審査員の方からは科学的な視点からデータを集めて根拠づけをしている点などの高い評価をいただき、優秀賞を受賞しました。



小中交流会 / 課題研究発表会



坂井中学校

小中交流会として、今年度は以下の2つの活動を行いました。

- ①中学1年生と小学6年生の遠隔システム交流会（2月）
- ②中学3年生が小学6年生にSDGs課題研究発表会（3月）

1年生の遠隔システム交流会では、中学校入学を前にした6年生に中学校の生活について紹介し、6年生からの質問に答えました。先輩として、6年生の皆さんの入学を心待ちにしているメッセージを伝えることができました。

3年生の課題研究発表では、7月から取り組んできたSDGs（国連の持続可能な開発目標）をテーマにした課題研究を発表しました。課題研究は、新聞やタブレット、県のSDGsオンライン講座を通してSDGsの現状について学び、そこから各自が関心を持つ内容について探求し、レポートを作成しました。

小学校での発表は、後輩の今後の探究活動に生かしてもらうことを目標に、各自の母校でテーマごとにグループを作り、発表しました。

はばたけ！卒業生



東十郷小学校

3月14日、うららかな春の日に6年生67名が巣立っていきました。昨年度は、在校生の代表として5年生のみの参加でしたが、今年は4、5年生が体育館で参加、1～3年生は教室でリモート参加しました。このように全員が卒業式に参加できたのは3年ぶりのことです。卒業証書授与ではこれまでの練習以上のよい返事と、堂々たる立ち振る舞い、きれいなハーモニーで、卒業生は有終の美を飾ることができました。会場参加の4、5年生の行儀作法も立派でした。坂井市教育委員会、坂井市議会、東十郷PTAからのご来賓の皆様にも児童の頑張りが伝わり「感激しました」とのお言葉をいただきました。



ピザをつくったよ・・・



坂井こども園

ピザ生地を伸ばして伸ばして～、どんな形にしようかな♪
ツナやコーンをトッピングして「いただきます。」
たくさん食べておおきなあれ♡



保育室の大掃除



坂井松涛こども園

一年間過ごした保育室の大掃除をしました。友だちと楽しく遊んだり給食を食べたり、ときにはケンカをしたり・・・たくさんの思い出が詰まった保育室。「感謝の気持ちを込めてピカピカにするぞー！」と、張り切っていました。子どもたちは掃除が大好き！毎日使ったロッカーや引き出し、窓や床、将棋の駒やトランプの1枚1枚と子どもたち目線でしか気づかないようなところまで、「ここもやったほうがいいね！」「次はあそこをしよう！と、自分たちで考えながら次々と汚れたところを発見していました。気が付けば1時間半が経ちすっかり部屋はピカピカに。がらんとした部屋に少し寂しい気もしましたが、汚れた雑巾を見て達成感や部屋がきれいになった喜びを感じている様子でした。「競争しながらの床拭きが楽しかった！」「ほころががたくさん取れたのが楽しかった。」と、どんなことも楽しめるところが「らいおん組」みんなのいいところです。レッツエンジョイを合言葉にどんなことでも楽しく乗り越えてきた一年間。たくさんの思い出を胸に小学校でも頑張っていくことと思います。





東十郷地区紹介⑮ NAKAMIYARYO 中宮領区

東十郷まちづくり協議会



地区の紹介

中宮領区は市の東側に位置し、西に西宮領区、北に北宮領区と隣接している比較的新しい住宅地区です。

区内は、全部で5つの班、計74戸で構成されています。

最東部に田島川が流れ、田畑に囲まれた静かな環境です。

近いところに保育施設、小学校、県立高校がある、また半径1.5km以内に駅や店舗がある等、住みやすい環境だと思います。

近年は、国道8号線へ通じる道路が開通、アクセスが良くなり利便性が高くなりました。

行事／イベント

前述のとおり、比較的新しい世帯が多いので伝統的な行事はありませんが、夏に有志が集い、公園でBBQなどを行っておりました。

近年はコロナ禍ということもありイベント事は中止が相次いでいます。収束の折には、何かしら新たな試みで地域の交流をつなげることができればと思っています。
(文/令和4年区長 高間 光洋)



まちきょう に入りませんか？

まちきょうに皆さんも入会しませんか？ JR丸岡駅のごうちゃんギャラリーでも色々な企画展をやっています。健康づくり事業、環境美化事業、安心安全事業、伝統行事の継承事業等楽しい活動も花盛り。入会してあなたの新発想企画でやってみませんか。



〒919-0511 坂井市坂井町長畑 25-11-1
東十郷コミュニケーションセンター内 東十郷まちづくり協議会 TEL: 66-4567 FAX: 50-3083
E-Mail: jugo-p@mx3.fctv.ne.jp (お問い合わせやご意見・ご感想もこちらまでお気軽にどうぞ)
<http://www3.fctv.ne.jp/~jugo-p> ※この冊子に掲載をご希望の方は振るってご応募ください。